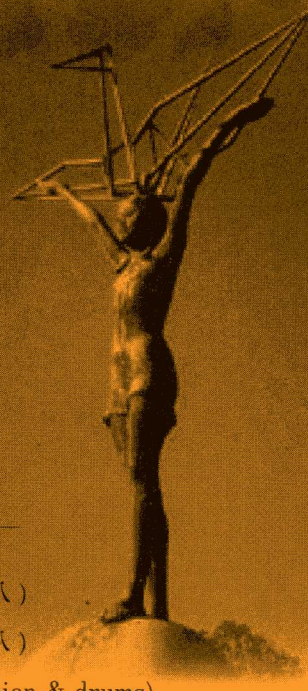


チャリティ 野あざみコンサートⅡ ～もう戦争はいやですね～

「千羽鶴」を世界中にひろめた
「広島のだらこちゃん」のお話と
ユネスコ無形文化遺産になった「能楽」から
反戦能である「藤戸」を
音楽演奏と朗読でお伝えします



演目

1. サダコ・祈り
2. しゃべり人による戦争体験のお話（昼の部のみ）
3. 藤戸の合戦——海は見ていた（能「藤戸」より）

平成 23 年 **8月5日(金)**

いずみホール (A)

JR 西国分寺駅南口すぐ

042-323-1491

昼の部 14時30分（開場14時）

夜の部 18時30分（開場18時）

1,500円（全席自由）

高校生以下、障害者の方 500円

主催 よみよみ亭&カタリーニヤス

後援 国分寺市教育委員会

お問い合わせ 村野 042-301-8764

演奏 奥田敦也（古典尺八）

大島良則（民謡尺八）

井手野 敦（Percussion & drums）

海 みのり（二胡）

謡曲・仕舞 秋山 尚 山田 元就 登坂久治 堀内征一

朗読 リーダーズあおうめ よみよみ亭

舞台監督 イム・パンミョン

プロデュース 村野美春寿

サダコ・祈り

広島で被爆、12歳で原爆症と診断された少女・サダコ。病気が治るようにと祈りながら、懸命に鶴を折り続けます。

藤戸の合戦——海は見ていた

岡山県藤戸海峡をはさんで源平の戦い。源氏方の武将佐々木盛綱は、口封じのために罪なき若い漁師を殺してしまう。その母親は……。